

**プログラム 第17回日本神経病理学会近畿地方会 2018年6月16日(土)**

＜世話人会＞ 12:00～12:45 (北4階病棟カンファレンスルーム)

＜標本展示＞ 13:00～14:25 (総合解剖センター 2階 第4実習室)

＜口演＞ 14:25～16:15 (総合解剖センター 2階 第4実習室)

14:25～14:30

開会の辞：京都府立医科大学 分子病態病理学 伊東 恭子先生

**セッション1：座長 隅 寿恵 先生 (市立東大阪医療センター 神経内科)**

14:30～15:10

1. 浮腫を背景とした、脳アミロイドアンギオパチー関連脳症の一部検例

1) 京都大学医学部附属病院 神経内科

2) 国立病院機構 京都医療センター 神経内科

○安田謙<sup>1)</sup>, 綾木孝<sup>1)</sup>, 桑田康弘<sup>2)</sup>, 眞木崇州<sup>1)</sup>, 中村道三<sup>2)</sup>, 高橋良輔<sup>1)</sup>

2. 側頭極白質に血管異常と血管周囲腔拡大がみられた筋強直性ジストロフィー1型の一例

国立病院機構刀根山病院神経内科

○森千晃, 山下里佳, 米延友希, 山寺みさき, 井上貴美子, 豊岡圭子, 藤村晴俊

**セッション2：座長 井上 貴美子 先生 (刀根山病院神経内科)**

15:10～16:10

3. 前頭側頭葉変性症が先行した ALS dementia 症例の辺縁系における TDP-43 の局在

市立東大阪医療センター 神経内科

○隅寿恵, 棚橋貴夫, 白旗恵美, 西池氏暉, 小川拓也, 宮下典子, 衛藤昌樹, 中隆

4. Huntington 病の2剖検例

1) 近江八幡市立総合医療センター 神経内科

2) 同 病理診断科

3) 京都府立医科大学 神経内科

4) 同 分子病態病理学

○松尾宏俊<sup>1)</sup>, 細川洋平<sup>2)</sup>, 高橋央<sup>3),4)</sup>, 藤井ちひろ<sup>1),3)</sup>, 宮田清典<sup>1)</sup>, 丹藤創<sup>4)</sup>, 水野敏樹<sup>3)</sup>, 伊東 恭子<sup>4)</sup>

5. 20年の経過で著明な大脳萎縮を認め、FTLD-TDP が疑われた一部検例

1) 京都府立医科大学大学院分子病態病理学

2) NHO 舞鶴医療センター神経内科

3) NHO 舞鶴医療センター臨床研究部

○丹藤創<sup>1)</sup>, 高橋央<sup>1)</sup>, 水原亮<sup>2)</sup>, 木村正志<sup>2)</sup>, 結城奈津子<sup>2)</sup>, 吉岡亮<sup>2),3)</sup>, 伊東恭子<sup>1)</sup>

16:10～16:15

閉会の辞：藤村 晴俊 先生 (国立病院機構刀根山病院 神経内科)